

2015年5月1日

関東地各都県アーチェリー協会（連盟）
関東高等学校アーチェリー専門部
関東学生アーチェリー連盟
各代表者様

神奈川県アーチェリー協会
理事長 池田 幸一
担当国体部 川村 栄一

日本体育協会公認スポーツ指導員養成講座受講者の募集（事前調査）のお知らせ

平素は神奈川アーチェリー協会の諸事業にご協力ご支援賜り厚くお礼申し上げます。
今年度、神奈川県に於いて関東ブロックを中心とした、「スポーツ指導員アーチェリー競技」の養成講座を開講いたします。お手数ですが、貴団体加盟の資格取得希望者に本メールの内容をご連絡頂きますようお願いいたします。

受講希望者は、以下の5点を本県からの返信連絡が受信可能なメールアドレスから各個人で5月30日までに送信して下さい。

①所属都道府県 ②所属競技団体名 ③氏名 ④郵便番号 ⑤住所
送信して頂いた方に当協会より以下の3件を郵送させていただきます。

①「共通科目Ⅰ」「専門科目」受講のWEB申し込み手引き書

②WEB申し込みに必要な「認証コード」案内。

③「専門科目」受講料振込先の口座案内

メール送信先 kawamura_eiichi_gmail@ysh.ed.jp

◎スポーツ指導員養成講座概要

- (1) 受講条件
- ① 2015年4月1日現在満18歳以上で、アーチェリー経験2年以上の者。
 - ② 全日本アーチェリー連盟会員登録者であること。
 - ③ PCでのWEBサイトの閲覧・操作が可能な環境を有する事
 - ④ 個人メールアドレスを有する事
 - ⑤ 原則として関東ブロックの団体に加盟している事

※今年度から受講申し込みの手続きが、WEB上からの入力に変更になりましたので、特に③・④にはご注意ください。

(2) 諸費用

①「共通科目Ⅰ」NHK学園の通信講座受講料 21,600円

※WEBでの受講手続終了後、NHK学園より振込手続きの案内が、申請者個人宛に郵送されますので、期限内に各自でお振込みください。

※「共通科目Ⅰ」には、受講免除規定があります。詳細は日本体育協会HPをご覧ください。

②「専門科目」受講手数料 16,500円

※WEBでの受講手続終了後、「16,500円×受講申し込み人数」を当協会が一括して体育協会に支払う必要が有るため、事前に徴収させていただきます。WEBでの受講申請が完了した人数に応じて当協会に支払い義務が生じるため、受講申請完了後の返金には応じられません。予めご了承ください。

③ 合格後の登録費 (4年毎更新) 13,000円

④ その他

普通救急救命受講費、3級審判申請費等がかかります。

※「専門科目」1回目の受講「オリエンテーション」にて、ご連絡させていただきます。

(3) 受講期間

①「共通科目Ⅰ」NHK学園の通信講座受講(35時間)

受講期間(原則として2015年度夏季での受講となります)

受講期限：教材お届け日～10月末日

・第1回課題締切：8月末日 ・第2回課題締切：9月末日

・第3回課題締切：10月末日

②専門科目 40時間の講習会と実技・レポート

受講期間 11月～1月の間の日曜か祭日 9時～5時で6回実施

予定：11/1、11/23、12/05、12/20、1/11、1/16

開催場所：予定 (横須賀市立横須賀総合高校)

(4) 募集人員

特に設けませんが、関東ブロックからの希望者を優先いたします。

(5) 申込み先、問い合わせ先

神奈川県アーチェリー協会 国体部 川村 栄一 まで

※ メールにてお願いします mail: kawamura_eiichi_gmail@ysh.ed.jp

★全日本アーチェリー連盟公認アーチェリー指導員講習の基本的内容

区分		カリキュラム内容		時間数		
				集合計	その他	計
1	基礎理論	①	アーチェリーの歴史と特性	0h	2h	2h
		②	年齢別指導	0h	2h	2h
		③	指導者の役害 (望ましいスポーツ指導者とは、コーチング) *3	2h	0h	2h
		④	指導法(一貫指導と普及活動) *3	2.5h	2h	4.5h
		⑤	安全指導(熱中症対策)	2h	0h	2h
		⑥	競技規則の道守(フェアプレー精神の涵養)*1	3h	0h	3h
		⑦	スポーツ事故と賠償(保険制度の概要)	3h	0h	3h
計				11h	6h	17h
2	実技	①	救急講習 *2	3h	0h	3h
		②	初心者講習会の実施方法	5h	2h	7h
		③	コミュニケーションスキル(アイスブレイク)	2h	0h	2h
計				10h	2h	12h
3	指導実習	①	安全指導(アーチェリー事故の撲滅とその実践)	4h	2h	6h
		②	初心者用弓具のチューニングと選択指導 *3	2h	0h	2h
		③	怪我の予防(トレーニング、ウォームアップ・クールダウン)*3	3h	0h	3h
計				30h	10h	40h

《専門科目における講習・試験の免除》

以下の者は、カリキュラムの一部を免除することができる。

1. 1級及び2級公認審判員有資格者 *1 基礎理論⑥
2. 消防庁普通救急講習又は赤十字救急法基礎講習修了者 *2 実技①
3. 前年度又は当該年度の本連盟主催の指定講習会の全日程に参加した者 *3 基礎理論③④、指導実習②③